

学校教育目標：旭を愛し、やさしく・かしこく・たくましく生きる児童の育成
～ みんなにとって、居心地のよい学校、笑顔あふれる学校、自慢したくなる学校にしよう！～

学校だより



あさひっ子



《祝 R7 開校150年》

鳥栖市立旭小学校

Tel 0942-83-2806

令和6年8月26日

文責 校長 木村 嘉身

2学期もよろしくお願いいたします

37日間の長い夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました。夏休みの間、子どもたちが事故や事件に巻き込まれることなく無事に過ごすことができ、とても嬉しく思っています。ご協力いただきました保護者や地域の皆様、関係機関の皆様に感謝申し上げます。

1学期の終業式では、子どもたちに、「①命を大切にしよう！（危険だと思えることを絶対にしないこと）」、「②家族の一員として、自分にできるお手伝いを進んでしよう！」、「③夏休み、自分の目標を立てて、チャレンジしよう！」と、3つのお願い（約束）をしました。子どもたちは、この3つのことについて、自分ができることから取り組んでくれたことと思います。ご家庭でも夏休みを振り返りながら、お子様が頑張ったことやできたこと、成長したことなどを思いっきり褒めていただきたいと思います。

子どもは、褒められたり、認められたりすることで、自己肯定感や自己有用感が高まり、自信や意欲に繋がるとともに、人に優しくなれると信じています。学校でも、褒めることや認めること、寄り添うこと、応援することなどを大切にしながら、未来を担う「あさひっ子」を育てていこうと取り組んでいます。

さて、2学期は、運動会や修学旅行など、大きな行事を予定しております。2学期も学校目標「みんなにとって居心地の良い学校、笑顔あふれる学校、自慢したくなる学校」を目指していきますので、ご理解、ご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

平和集会

7月5日（金）1時間目、体育館に集まり「平和集会」を行いました。平和集会は、子どもたちが中心となって取り組み、みんなで、平和の尊さや戦争の悲惨さなどについて考えることができました。平和集会のプログラムは以下の通りです。

- 1 始めの言葉
- 2 平和宣言
- 3 読み聞かせ（絵本）
- 4 歌
- 5 校長先生の話
- 6 終わりの言葉

平和宣言の様子⇒



「あさひっ子」の今年の平和宣言は、ステージの垂れ幕に大きく手書きで示されていました。次の平和宣言を、みんなで声を揃えて言うことができました。

「約束やルールを守ります」

「感謝の気持ちをあらわします」

「笑顔で元気にあいさつをします」

「人の気持ちを考えて行動します」

読み聞かせの絵本のタイトルは、「へいわってすてきだね」でした。絵本に掲載されているイラストを大型スクリーンに映し、それに合わせて、図書委員会の子どもたちが気持ちを込めて上手に読むことができました。



一緒に歌う子どもたち

読み聞かせを聞く子どもたち

歌う際は音楽委員会の子どもたちが「あの青い空のように」の歌詞を大きく書いて示してくれました。そして、音楽委員会の指揮に合わせて明るく元気に歌うことができました。

校長の話では、「みんなにとって平和って何でしょう？」、「みんなが平和に暮らすためにあさひっ子にできることは何でしょう？」など、平和について、子どもたちに問いかけながら一緒に考える時間をもちました。

その後、SDGs（持続可能な開発目標）、世界を変えるための17の目標について紹介し、その中で「16 平和と公正をすべての人に」を取り上げて説明しました。

そして、最後に、次のようなメッセージを未来を担う「あさひっ子」に送りました。

「みんなで世界を平和にしましょう！」

「イライラするすることがあれば、暴力でなく話し合いで解決しましょう！」

「これからもみんなが仲良く過ごすことができるように一緒に頑張りましょう！」

「相手の気持ちを考えて、相手が喜ぶことを進んでみましょう！」

「みんなでいじめの無い楽しい学校、居心地の良い学校にしましょう！」

ご家庭でも、平和の大切さについて、話題にされてみてはいかがでしょうか。